

台湾滞在記（平成 18 年 2 月 25 日 3 月 17 日）

[滞在記 1] 訪問先・用件・目的など

丁度 4 年前，半年間 UCLA に滞在したとき，研究室の学生に様子を知らせようとメモを書きました．今回は 3 週間と短かったのですが，記憶の薄れない間に同様の目的で写真と一緒に感想をまとめておきます．

平成 18 年 2 月 25 日から 3 月 17 日の 3 週間，台湾，特に台南に滞在する機会を得ました（したがって，もう既に帰国後 1 ヶ月になってしまいました）．今回は健康上の不安があったので家内が（前半のみ）同行しました．

八王子は雪が降りそうな 2 月 25 日，（実際，3 月初旬に八王子は雪だったようです）朝早く自宅を発ち，成田に向かいました．何と，都内を挟んで 3 時間かかります．夕刻には台北到着，早速ホテル（圓山大飯店）

URL:<http://www.tabitabi-taipei.com/html/data/10136.html>

に向かいました．土曜日なので渋滞はありませんが，ホテルのリムジン（普通の乗用車）を利用したので，NT\$1,500.-（=約¥5,000.-）かかりました（帰りはバスを利用したので NT\$100.-）．空港からは高速道路だけなので混んでいると 2 時間くらいかかります．現在，台北市内からの地下鉄(MRT)の延長工事が進んでいるようです．

(1) 立德管理学院

滞在日数の大半は台南市・立德管理学院(Leader University:LU)

URL:<http://www.leader.edu.tw/>

です．2 月 27 日朝，台南空港まで出迎えの後，早速，客座教授（客員教授）として研究室と名刺が与えられました（写真 1 参照）．がらんとした研究室に一人ですが快適でした．台南には今回で 3 度目です．以前訪ねた 5 月・12 月とも暑く常夏だと思っていました．実際，台南はハワイ諸島の緯度とほぼ同じです．日本は寒かったので合いのジャケットで出かけましたが，今年は台南も予想外に寒かったようです．LU は新しい大学（写真 2 参照）で設備，特に情報関係・語学関係の機器が完備しています．図書館の入室カードを戴き，利用しました．3 日遅れの朝日新聞がニュースソースとして価値がありました．丁度，民主党の

「堀江メール」が話題の最中でした。宿舎のロビーにテレビがあり、テレビでも日本語のニュースなどの番組があります。

UL では施富義校長（学長：中国語では先輩という意味らしい）

URL:<http://www.leader.edu.tw/principle/>

始め、受け入れ先の工業管理学系主任・黄永東先生

URL:<http://www.imd.leader.edu.tw/>

応用日本語学科・許乃勝先生

URL:http://www.jap.leader.edu.tw/main-1_c08.htm

らの温かい歓迎を受けました。帰国前には送別会を開いて戴き、滞在中のお礼を述べて日本での再会を約束しました（写真 3 参照）。LU では、3 月 1-2 日に国際セミナー

URL:<http://www.iim.leader.edu.tw/2006InternationalSeminar/Main.htm>

が開かれました。現地の新聞、自由時報・中國時報（自由時報は日本の読売新聞とか）の取材があり、新聞に載ってしまいました。施先生と写真に収まっています（写真 4 参照）。講演で使った資料(pdf・ppt)は研究室の HP・研究業績に掲載されていますので、参照して下さい。「最近の日本の大学のおかれた状況」については応用日本語学科の学生向けに日本語で話しました。通訳をしてくれたのは応用日本語学科・蔡静宣先生

URL:http://www.jap.leader.edu.tw/main-1_c05.htm

です。蔡先生は新潟大学で文学の学位を取られた若手研究者です。研究への情熱・意欲が十分で、研究室のドクター連中は少し見習って欲しいと思います。じっくり時間をかけて取り組む文系の研究スタイルを参考にしたいと思います。以前、経営 2 年の「コンピュータ工学」で実施した授業改善のためのアンケート調査をそのまま中国語に訳し、LU と淡江大学(Tamkang University:TKU)の学生にも実施する手筈です。その分析・比較に蔡先生が加わってくれることになっています。情報検索と日中言語横断の新しい成果が得られればと楽しみにしています。

なお、応用日本語学科との早稲田大学の窓口日本語研究センターを紹介しました。センターはどうしても「日本文学」寄りなので、非公式に教育学部中国語学科の学生と異文化交流(Cross Culture Distance Learning:CCDL)で学生同士の交流を始めようと考えています。LUはテレビ会議などの快適な情報環境を所有していると思いますから、CCDLから始めるのが最適です。研究室としては当面「学生アンケート分析」で共同の取り組みがありますが、今後石田君・八木君・細谷君など若手の交流を期待しています。

(2) 淡江大学

台南市・LU滞在中の4日間を利用して、台北県淡水の淡江大学(Tamkang University:TKU)を訪ねました。20年も前からお付き合いのある楊維楨先生(国立台湾大学名誉教授・淡江大学教授)のアレンジで、以前にも機会があった「短期集中講座」の講義です。車で1時間ほど離れた台北市内に社会人向けのキャンパスがあり、最初の1回はここでした。以前は「インターネットを用いた研究支援環境」(この資料も研究室のHPにあります)が中心でした。今回は「学生アンケートからの知識発見」ですが、そろそろこれも卒業したいと思っています。学部で符号理論を習った大学院生に「符号理論の直交配列構成への応用」(松嶋研・斎藤君の研究テーマ)はこの分野では珍しいらしく、準備した甲斐がありました。早稲田大学とTKUは姉妹校で、昨年からは授業交換・異文化交流(CCDL)など学生・教職員とも交流は盛んです。

その他、台北に移動した機会に、中華電信數據通信分公司(日本のNTT)

URL:<http://www.cht.com.tw/index.php>

のマルチメディア事業部門を訪問しました。hi-netを武器に手広くビジネスを展開しています。はっきり言って、情報・ネットワーク分野は日本より進んでいると思います。LUに滞在中、Skypeを使って夕方5-6時頃に、八木君・細谷君とテレビ会議を実施しました。途中で切れることもなく大変快適でした。台湾の国内の回線は台南の田舎のLUまで、かなり太いようです。ただし、情報技術でもPKIはまだまだだそうです。台湾はセキュリティには関心が高いようですが、著作権・個人情報という点では余り高いとは言えません。

また、研究室のOB酒井君(東芝・開発センター)の紹介で、国立台湾大学(National Taiwan University:NTU)・情報学科・陳信希先生

URL:<http://nlg3.csie.ntu.edu.tw/advisor.html>

を訪ねました。大変気さくで話しやすい先生です。今回の学生アンケート調査にも興味を持ってくれたようです。

[平成 18 年 4 月 16 日記]

写真 1：研究室



写真 2 : 大学構内



写真 3 : FarewellParty



但動腦溢血 義交

燈會指揮交通傳不幸

〔記者黃文鐘／台南報導〕台南市交通義警顏淑月在台灣燈會期間協助指揮交通，服勤時意外發生腦溢血，迄今仍在加護病房觀察，由於她的丈夫車禍喪失工作能力，家中主要經濟來源都仰賴她的微薄工資，交通隊昨天發起募捐，希望拋磚引玉，呼籲社會大眾發揮愛心協助顏家渡過難關。

超過680萬人次參加的台灣燈會，雖然為府城帶來商機，但龐大的人潮及車潮也累壞交通疏導服務人員，義交第2大隊第2中隊第3分隊隊員顏淑月於2月23日晚間6點，在

光州值勤時，突然感到身體不適，但仍堅守崗位，直到一同值勤的同仁察覺異狀後，緊急協助送醫，才發現是腦內出血，經過兩度開刀手術，迄今昏迷指數3，仍在加護病房救護中。

丈夫受傷無工作能力

41歲的顏淑月加入義交已經有3年，育有2名女兒，大女兒今年剛畢業，尚未找到工作，小女兒還在就學，先生因車禍受傷喪失工作能力，家中經濟全靠顏淑月每個月在成衣加工廠1萬多元薪資苦撐。顏淑月因公病倒後，家中頓失依靠，生活負擔加上龐大醫藥費，讓家人

無所適從。

交通隊義交發起募款

交通隊及義交昨天發起募款，分隊長施淑貞談及顏家境遇，多次哽咽，身兼義交幹部的立委林南生也率先捐出3萬元，希望社會大眾踴躍捐輸。

有意捐助者，可劃撥70000313300206636，戶名顏淑月，或與台南市警察局交通隊接洽，電話06-2505735。

右圖：義交分隊長施淑貞（右）談及因公受傷的同仁顏淑月，忍不住哽咽，呼籲社會協助顏家（左）走出困境。（記者黃文鐘攝）



日本名校早稻田大學教授平澤茂一（左）獲立德管理學院聘為客座教授，昨天造訪學院，與校長施富義（右）相見歡。（立德學院提供，記者王俊忠翻攝）

早稻田大學教授 來台交流

平澤茂一 立德客座教授

〔記者王俊忠／台南報導〕日本名校早稻田大學教授平澤茂一，獲立德管理學院聘任客座教授，日前他偕妻子來台展開為期3週的學術交流，拜訪校長施富義並參加該學院的電子商務管理國際研討會。

立德學院表示，平澤茂一教授是國際上頗負盛名的學者，有關數理統計與管理、資訊應用的電子商務相關領域著作等身，提供學術界對未來電子商務領域嶄新的研究方向。

平澤教授自上週起參加立德工商管理系、資訊學群及應日系所主辦

的「2006年電子商務在管理和資訊領域應用國際研討會」，在數場研討會中發表演講、參與座談。校方表示，平澤教授到立德進行學術交流，除擴展2校相關領域研究視野外，也為今後2校國際學術交流奠定良好基礎。

欣賞府城 文化古都氣息

立德學院高規格接待平澤教授，提供專屬翻譯，平澤教授夫婦對立德良好學術研究環境讚不絕口；日前參觀台南古蹟時，也很欣賞府城濃厚的文化古都氣息，平澤教授預定3月15日離台返日。

日本腦炎疫

〔記者吳幸梓／台南報導〕每年3月至5月是日本腦炎疫苗的接種季，市府呼籲家長別忘了抽空帶滿15個月的寶貴，到各地的衛生所或醫院診所接種日本腦炎疫苗，因為5月至10月是台灣日本腦炎流行季節。

衛生局指出，日本腦炎是一種經由病媒蚊傳播的疾病，在台灣地區傳播日本腦炎的病媒蚊有三斑家蚊

、環紋家蚊。腦炎後，可嘔吐等症狀抽搐、昏迷，甚至死亡。病例數多難。接種日本。防方法，為充足的保護。預防接種集。

春夏買鞋 看看



春、夏女鞋上市，為爭取消費者的注意，業者推出噱頭十足的星座鞋。（記者孟慶慈攝）

〔記者孟慶慈／台南報導〕風潮歷、書籍以及也打星座牌。幸運色系等。用色大膽、住駐足挑選。年輕人向。題的商品有效，春夏就以！

台南大遠。表示，12星。就依星座特。計商品；金。